

ありあまるごちそう (2005)

WE FEED THE WORLD

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 オーストリア

色彩 Color

時間 96分

初公開日 2011/02/19

公開情報 アンプラグド

【キャッチコピー】

世界が飢えていくメカニズムがわかる

【解説】

グローバル化が進み、食料をこれまでよりも安く大量に生産することが可能になったにもかかわらず、飢えに苦しむ人の数は減るどころか増加傾向にあるという。その一方で、先進国では大量の食糧があまり、そのまま廃棄されている。本作は、こうした世界的な食糧の偏りが生まれる背景を、流通の視点から明らかにしていくドキュメンタリー。エルヴィン・ヴァーゲンホーファー監督はグローバル化によって新たな時代を迎えた食糧問題を理解すべく、利潤追求を極限まで押し進めた現代の流通システムの実態を追って世界各地を巡り、様々な食べ物が生産されていく過程をカメラに収めるとともに、飢餓問題の専門家や世界的食品会社のCEO、あるいは漁師や農家といった現場の生産者など様々な関係者へのインタビューを敢行していく。

【クレジット】

監督 エルヴィン・ヴァーゲンホーファー Erwin Wagenhofer

製作 ヘルムート・グラッサー Helmut Grasser

脚本 エルヴィン・ヴァーゲンホーファー Erwin Wagenhofer

撮影 エルヴィン・ヴァーゲンホーファー Erwin Wagenhofer